

環境にやさしい「ひまわり燃料」を使用した 「キララちゃん」と「市の公用車」の運行が開始されました！



1月9日に行われた出発式でひまわり燃料を給油する様子

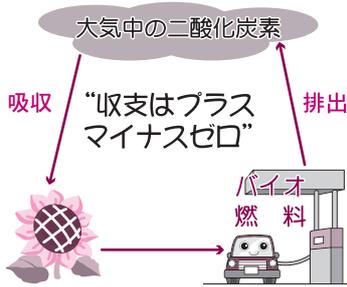
地球温暖化が深刻になる中、土浦地域バイオディーゼル燃料普及協議会では、まちづくり活性化バス「キララちゃん」1台と市の公用車1台に、温暖化の主な原因となっている二酸化炭素の排出量を軽減することができる「ひまわり燃料」を使用することになりました。

☎ 環境保全課 (☎内線2327)

□ひまわり燃料とは

ひまわりを原料として作られるバイオディーゼル燃料の1つです。

ひまわりが成長する過程で大気中の二酸化炭素を吸収しますので、燃料を利用(燃焼)するとき二酸化炭素を排出しますが、大気中の二酸化炭素の収支はプラスマイナスゼロと考えることができ、地球温暖化防止に役立ちます。

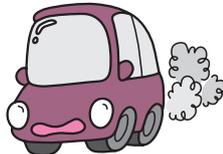


□ひまわり燃料を使用すると

大気中に放出される二酸化炭素は、製造工程などを考慮しても、軽油と比較して1ℓ当たり1.5kgの二酸化炭素の排出量を軽減することができます。

今回導入した2台で計算すると、1か月に約1500kgの排出量が軽減されることになります。

さらに、大気汚染の原因となる排気ガス中の硫酸化合物や粒子状物質の排出量が削減されます。



□ひまわり燃料の走りを体感してみよう！

ひまわり燃料で運行しているキララちゃんは、B・Cコース(市役所・霞ヶ浦循環)を巡回する28人乗りのバス2台のうちの1台で、次のステッカーが張ってあります。

乗り心地は通常のディーゼル燃料とほとんど変わりません。ぜひ、体験してみてください。



□バイオ燃料の種類

- バイオディーゼル燃料…植物油(菜種油、ひまわり油など)を加工して製造(軽油の代替燃料)
- バイオエタノール燃料…穀物や木材などを発酵させ製造(ガソリンの代替燃料)

土浦地域バイオディーゼル燃料普及協議会とは

地域でのバイオディーゼル燃料の利活用・啓発を推進するために製造者、供給者、需要者(利用者)などが一体となって取り組むために組織されました。

市も同協議会に参画し、これからも地球温暖化防止に努めていきます。



市民農園 利用者募集

丹精込めて育てた作物を
収穫する喜びを味わってみませんか

募集農園(1区画20㎡)／

高津・摩利山・神立農園とも数区画ずつ

応募資格／市内に居住する農家でない方

※現在、市民農園を利用している方は除く

入園料／年3500円

申込方法／電話で

申込締切／3月19日(水)

抽選会／3月25日(火) 午前9時30分から高津庁舎第1会議室で利用権と利用区画の抽選を行いますので、はんこと入園料をご持参ください。

☎ 農林水産課 (☎内線7611)

